



管理栄養士だより

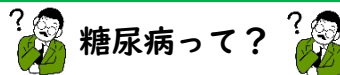
2023年11月

ライオン健康保険組合



11月14日は「世界糖尿病デー」です。病名変更の動きもある「糖尿病」、日本人は欧米人に比べて糖尿病になりやすく、予備軍を含めると日本人の6人に1人が該当するとされます。学校で考えると、1クラスに5～6人はいるということ、思ったより多いと思いませんか？

今回は、実は身近な「糖尿病」についてお話しします。



糖尿病って？

糖尿病というのは読んで字のごとく、「糖」が「尿」に出る病気です。**血液中の糖の量＝血糖値**が**極端に高くなると**尿に糖が出ることがあるため、「糖尿病」と呼ばれます。

食事を摂ると誰でも血糖値が上がります。血糖値が上がると、「インスリン」というホルモンが分泌され、糖が組織に取り込まれ、血糖値が下がります。この、「インスリン」の分泌が減ったり止まったり、働きが弱くなったりすることにより血糖値が下がりにくくなる状態が「糖尿病」です。

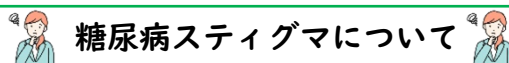
糖尿病にはインスリンを分泌する膵臓の組織の破壊、喪失により発症する1型と、遺伝因子に生活習慣が合わさって発症する2型があります。糖尿病には、日本人は「インスリン」を分泌する能力が欧米人に比べて低いため2型糖尿病になりやすいことがわかっています。

皆さんは健康診断の結果を確認していますか？健康診断の結果には、糖代謝の項目が2種類あると思います。「空腹時血糖」は採血をした瞬間の血糖値、「HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)」は**1～2か月の血糖値の平均**がわかる指標です。「空腹時血糖」は直近の食事の影響を受けますが、「HbA1c」には影響しません。

糖尿病には体質が大きく影響しますが、血糖値が上がりやすい体質でも気を付ければ発症を防ぐことができます。

まずは右の表を参考に、ご自身の数値がどこにあるか確認してみましょう。

	空腹時血糖 (mg/dL)	HbA1c (%)
正常型	<100	<5.6
やや高め	101～109	5.6～5.9
要注意	110～124	6.0～6.4
糖尿病型	≥125	≥6.5



糖尿病スティグマについて

「スティグマ」というのは社会的偏見のことです。糖尿病については、「不摂生だから」、「寿命が短くなる」などといった誤解が根深いようです。

先に述べましたが、糖尿病には遺伝的因子が影響します。糖尿病が発症する原因は**生活習慣が100%ではありません**。

また、糖尿病治療は選択肢が増えており、適切な治療と生活習慣をととのえることで糖尿病を持たない人と変わらない生活を送ることができ、健康寿命にも差がないことがわかっています。

？ 糖尿病って何が怖いの？ ？

血糖値が高くても自覚症状がないことがほとんどですが、血糖値が高い状態が続くことで血管がダメージを受け続けると合併症を発症することがあります。糖尿病の合併症には、細い血管へのダメージによるもの、太い血管へのダメージによるものに分類されます。それぞれ「しめじ」、「えのき」で覚えると良いでしょう。

細い血管の障害

し

神経障害

手足のしびれ、痛みを感じにくい
こむらがり

め

網膜症

初期は無症状

じ

糖尿病性腎症

初期は無症状



え

壊疽

足の組織の壊死

の

脳血管障害

脳梗塞

き

虚血性心疾患

狭心症、心筋梗塞

太い血管の障害

合併症は長期間の高血糖により起こります。

適切なコントロールでリスクを下げるすることができます。



今からできる！血糖値コントロール



血糖値は緩やかに上げて緩やかに下げることが大切です。そのために気を付けていただきたいことをまとめます。



① 食べ過ぎない

糖質が多いごはん、パン、麺などの主食は1食あたり握りこぶし1個分が目安です。甘いものは頻度に注意が必要です。

欠食や主食を抜くことも血糖値を上げやすくしますので3食摂りましょう。

脂質が多いものも血糖値に影響します。脂っこいものも控え目に！



② しっかり摂る



食物繊維が豊富な野菜、きのこ、海藻類を積極的に摂りましょう。

玄米、オーツ麦、ライ麦、大麦など食物繊維の多い穀物を摂るのも◎です。

肉、魚、卵、大豆製品などのたんぱく質源もできるだけ毎食摂りましょう。



③ 「食べ順」に気を付ける

食事の最初に糖質を摂ると血糖値が急上昇します。それを防ぐのが食物繊維やたんぱく質です。おかずを食べてから主食を摂ると血糖値の上昇が緩やかになります。

丼ものや麺類などの「単品メニュー」が多い方はサラダを足したり、具沢山にして具から食べたりと工夫しましょう。



④ 体を動かす



運動の効果には2つあります。

1つ目は糖や脂肪の利用が促進され血糖値が下がること、食後にストレッチなどの軽い運動をするだけでも効果が期待できます。

2つ目はインスリンの働きが良くなることです。週に3日以上ウォーキングなどで体を動かすことができると良いですね。

いかがでしたか？糖尿病についてご理解いただけたでしょうか。気になる方はまずはできることから始めてみましょう！

★バックナンバー★

[・ 2023 年 8 月 . . . アイスの食べ方](#)

[・ 2023 年 9 月 . . . お酒の飲み方\(アルコール量\)](#)

[・ 2023 年 10 月 . . . 食欲の秋](#)



管理栄養士だより

2023年10月

ライオン健康保険組合



「天高く馬肥ゆる秋」ですね。過ごしやすく、たくさんの農作物が収穫の時期を迎える季節です。「食欲の秋」ともいうくらい、食欲が増すことが多い季節でもあります。

今回は食欲が増しているときの食べ方についてご紹介します。

前回は[お酒の飲み方のお話](#)でしたが、今回はお酒のおつまみについても触れます。

秋に食欲が増すのはなぜ？

秋に食欲が増す明確な理由はありませんが、いくつかの説があります。

- ・日照時間が短くなることで食欲を抑えるホルモン(セロトニン)の分泌が減る。
- ・夏の日差しで光合成が活発になり、栄養が蓄えられた作物をおいしいと感じる。
- ・生物が冬に向けてエネルギーを蓄えるので畜産物、水産物もおいしいと感じる。
- ・気温が下がることで体温を上げるためのエネルギー消費が増えてお腹が空く。

これだけの理由があるのですから、「食欲の秋」に抗うのではなく上手付き合うのがよさそうですね！

お酒の席でも食欲の秋！ おすすめのおつまみについて

前回、アルコールの摂りすぎで太ることをおわかりいただけたでしょうか。お酒を飲んで太る原因は、アルコールだけでなく「おつまみ」にもあります。

ただし、おつまみで太るからと言って何も食べずにアルコールを摂るのはおすすめしません。おつまみを上手に摂ることでアルコールの吸収を緩やかにして急激な酔いを防ぎ、肝臓へのダメージも小さくすることができるからです。

お酒と上手に付き合うために、太りにくいおつまみを紹介します。

刺身

白身を選ぶと
更に低カロリー



湯豆腐

良質の
たんぱく質も



するめ

噛むことで
満足度アップ



漬物

減塩には
酢漬けが○





「セロトニン」とは？



「セロトニン」は「幸せホルモン」とも呼ばれる物質で、自律神経のバランスをとって精神を安定させる働きがあります。分泌が不足すると食欲が増すことがあるので、「食欲の秋」には分泌を促したいところです。

「セロトニン」の分泌を増やすためにできることをまとめました。

①材料を積極的に摂る。

セロトニンの材料になるのはアミノ酸の一種の「トリプトファン」やビタミン B6 です。食材としては、**バナナ、赤身の肉・魚、乳製品、大豆製品**がおすすめです。

②朝食を摂る。

セロトニンの合成は朝に行われます。合成される時間帯に材料を取り入れましょう。

③日光を浴びる。

日光を浴びることでセロトニンの分泌が促されます。できれば**起床後すぐに日光を浴びましょう**。

④腸内環境を整える。

腸内細菌が脳にセロトニンの材料を送るのに重要な役割を担っています。腸内環境を整えることが脳でのセロトニン合成を促すことにつながります。



秋におすすめの食べ方とは？



①おすすめの食材

食欲が増す時期におすすめする食材を3つ紹介します。

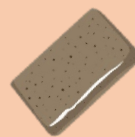
きのこ

言わずと知れた低カロリー食材ですね。冷凍保存やレンジ調理も可能です。



こんにゃく

「かさまし」といえばコレ！煮物のほか、刻んだしらたきをごはんと炊くのも◎です。



大麦（押し麦、もち麦）

食物繊維が豊富で腹持ち◎。コンビニによっては「もち麦入りおにぎり」もありますよ。



②秋が旬の食材の取り入れ方

さつまいも、栗など秋が旬の食材は他の時期と比べて糖質が多いことが特徴です。そんな秋の食材を取り入れる時は主食（ごはん、パン、麺）を減らして全体のエネルギー量を調整するのがおすすめです。秋が旬の食材のエネルギー量をごはんに換算すると・・・？



栗（大1個）



ごはん1口



さつまいも（中1/3本）



ごはん3口

「食欲の秋」を楽しみながら、「スポーツの秋」も満喫しましょう！！



管理栄養士だより

2023年9月

ライオン健康保険組合



8月が終わりましたが暑い日が続いていますね。暑いと冷たいものに手が伸びがちです。「いつもよりもビールが進んでいる」という方も多いのではないのでしょうか。

アルコールの摂りすぎは良くないと思っていても減らすのはなかなか難しいかと思います。今回はそんなアルコールについてのお話です。

「適正飲酒」って？

「適量の飲酒は健康に良い」と耳にすることがあるかもしれません。では、「適量」がどのくらいかご存じでしょうか。

厚生労働省の「健康日本21」では「1日平均純アルコール20g程度」を「節度ある適度な飲酒」としています。女性はこれより少ない方が良いとされています。

では、純アルコール20gとはどのくらいなのか、飲み物ごとの量を見てみましょう。

純アルコール20gの目安



ビール 500ml



焼酎 100ml



日本酒 1合(180ml)



ワイン 200ml



ウイスキー 60ml

いかがですか？多いと感じる方もいれば、少ないと感じる方もいらっしゃると思います。「思ったより少ない」と感じる方は飲み方に注意が必要かもしれませんね。次のページも参考にしてみてくださいと思います。



アルコール量については別途[計算シート](#)をご用意していますのでぜひお試しください。



「どれだけ飲んでも健康」って本当？



「適量」は人それぞれだと思われるかもしれませんが、たしかにアルコールの体への影響は個人差がありますが、やはり量が増えるとどんな方でも疾病のリスクは上がります。アルコールが健康に及ぼす影響について考えてみましょう。



①体重が増える。

アルコールは 1g あたり 7kcal、低カロリーといわれる焼酎も 100ml あたり約 140kcal です。飲む量が多ければその分だけ脂肪として蓄えられます。高カロリーのつまみを合わせると更なる体重増につながってしまいます。

実際に筆者がお話しした中にも、ごはんを減らしてストイックに運動に取り組んでも体重が減らなかったのに、お酒を半分以上に減らした途端にスルスルと体重が減ったという方もいらっしゃいます。



②睡眠の質が下がる。

寝つきを良くするために飲むという方もいらっしゃると思いますが、アルコールは睡眠の質を下げてしまいます。睡眠不足は代謝を下げますし、血圧や血糖値への影響もあります。



③がんのリスクが上がる。

煙草ががんのリスクを上げることはよく知られていますが、アルコールががんのリスクを上げることはあまり知られていないようです。

実は、日本人男性のがんの原因として、喫煙、感染症（肝炎）に次ぐのがアルコールだとする調査結果もあります。日本人の罹患数が最も多い大腸がんは 1 日平均純アルコール 50g を超えるとリスクが 1.4 倍程になります。

どうやって減らす？

アルコールを減らすための工夫についていくつかご紹介します。

①休肝日を設ける。

1 回量を減らしにくい方にオススメ！
曜日を決めて習慣にしましょう。



②飲む時間を決める。

長時間飲む方にオススメ！
タイマーを利用して節酒に成功した方もいます。



③チェイサーを挟む。

会食時にオススメ！
お酒とお水などを交互に飲みましょう。



④買い置きを減らす。

あったら飲んでしまう方にオススメ！
ストックの量と期間を決めましょう。



少しずつ秋が近づいています。この機会にぜひ節酒に取り組みましょう！

※参考 厚生労働省「e-ヘルスネット」



管理栄養士だより

2023 年 8 月
ライオン健康保険組合



厳しい暑さが続いていますね。暑い時期には冷たいものがおいしく感じます。「お風呂上りにはアイスが欠かせない」なんていう方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

皆さんはどんなアイスが好きですか？また、どんなタイミングで食べますか？「太りたくないけど、アイスはやめられない」なんていう声も耳にします。今回はこの時期おいしい「アイス」についてのお話です。



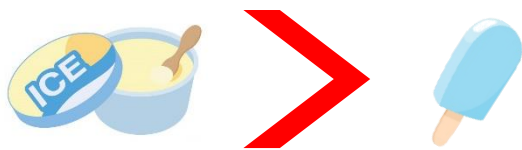
お気に入りのアイスがある方へ



アイスを買うときに「栄養成分表示」を確認していますか？種類によってエネルギー量に大きな差があります。材料に脂質や糖質、特に脂質が多い乳製品やチョコレートを使ったものは高カロリーのものが多いです。

また、量にも注意が必要です。中には 1 つでごはん丼 1 杯と同じくらいのエネルギー量のものもあります。大きいものは半分でやめる、食べる頻度を減らすなど工夫しましょう。

いつも食べているアイスが実は高カロリーだった、なんて後から知ったら残念な気持ちになりますね。そうならないためにも買う前に「栄養成分表示」の確認を習慣にしましょう。



アイスクリーム vs 氷菓 エネルギー量比較

乳製品を使わない「氷菓」は低カロリーなものが多いです。商品によってはカップアイス（バニラ味）と棒アイス（ラムネ味）では 1 つあたり 300kcal 以上の差になることもあります。



お風呂上りに欠かせない方へ



夕飯を摂って入浴、お風呂上りにアイスが習慣になっている方もいらっしゃるかもしれません。お風呂上りに食べると、寝るまでにどれくらい時間が空くでしょうか。

「寝る 2 時間前は食べない方がよい」と耳にしたことがありますか？これは、エネルギーとして消費しにくい時間帯に摂ったものは脂肪として蓄えやすいからです。お風呂上がりのアイスが習慣になっている方は知らず知らずの間に脂肪を蓄積しているかもしれません。

それなら入浴の時間を早めればよい、というものでないのです。質の良い睡眠のためには入浴から就寝までは 1 時間程度が良いとされます。入浴後のアイスはできるだけ控えた方が良さそうです。



アイスを楽しむ3つのポイント



お伝えしたいのは、「アイスをやめましょう」ということではありません。アイスを楽しみつつ太らない、健康も維持したい、そのためのポイントをご紹介します。

①食べる時間に気を付ける。

同じものでも日中に食べるのと夜に食べるのでは夜に食べたものの方が脂肪として蓄えられやすくなります。食べるなら日中、3時のおやつまでに食べましょう。

②量や種類に気を付ける。

選び方次第でエネルギー量をぐっと減らすことができます。

当たり前ですが同じものなら小さい方が低カロリー、同じ商品でも1つずつ売られているものより箱入りのものの方が1つあたりは小さくなります。箱入りに変えるだけで90kcalも削減になるものもあります。

乳製品を使ったものよりフルーツ味のものやソーダ味のものの方が低カロリーです。乳製品は脂肪が多く、胃にとどまる時間が長くなります。胃液の分泌が減る夜の時間帯に摂るのは避けたいところ です。どうしても夜のアイスがやめられないという方は乳製品を使ったものは避けましょう。

小分けしやすいものをえらぶのも良い方法です。アイスは溶ける前に食べきるために、一度にたくさん食べてしまいがちです。食べる量を決めて、あとはしまっておくことができれば食べ過ぎを防ぐことができます。



同じものなら小さい方



乳より氷菓



小分けできるもの

③ストックしすぎない。

「冷凍庫にはいつもお気に入りのアイスがある」という状態になっていませんか？ 誰しも誘惑に抗うのは難しいものです。手が届くところにあるとつい食べてしまうこともあります。なければ諦めがつくものです。誘惑は抗うのではなく遠ざける、あえてストックを切らせる日を作ってみましょう。

毎日のアイスが習慣になっている方も、今日から気を付けられるポイントをご紹介しました。厳しい暑さはまだ続きそうです。冷たいものが進んでしまいがちですが、摂りすぎは禁物です。ポイントを押さえておいしいアイスを楽しんでくださいね！